

第41回教育委員会及び 特認・推奨部会合同研修会の開催



2月7日(月)午前10時から愛知県自動車会館5F会議室において、41回目となる研修会を開催しました。

コロナ感染拡大防止対策(手指の消毒、検温、換気)を行ったうえで、組合員及び賛助会員の16名の参加により開催されました。

古田支部長の司会進行で冒頭飯島委員長の挨拶に続き、金原理事長の挨拶の後、愛知運輸支局青山首席陸運技術専門官及び、河野陸運技術専門官に講師をお願いして、特定自動車整備の概要と、OBD検査に関する概要の講義を行いました。その後質疑応答が行われ、最後に平岩副理事長の挨拶で閉会となりました。



第42回中車協連会議開催



2月9日(水)14:30から金山の特殊陶業市民会館において、愛知県のガイドラインに則り、コロナ感染症対策を講じて対面での会議を開催しました。残念ながら岐阜車協の欠席及び、土屋理事長の欠席とはなりましたが、事前に意見を頂いていた内容を含め、議論を交わしました。冒頭金原理事長の挨拶で始まり、議題として①各単組の特定整備の取得状況②来年の車体整備士講習について③静車協と中部車協連の今後の関わり方について④各単組に委員の選出について⑤その他について、意見が交わされました。

自動車車体整備士技能講習修了



本年度の自動車車体整備士講習が昨年の10月から本年2月末までの22日間に亘り開催され無事終了しました。

最終日の2月27日(日)に(株)三光社(実技実習場)において、午前中の実技教習の後、午後から修了試験を実施しました。

最後の講習となる修了試験は、36名の受講生全員が合格となり、講習生各自に修了証が手渡されました。

次は、車体整備士免許取得に向け3月20日(日)に実施される登録試験に受講生全員が合格するようお祈りいたします。



特定整備工場の申請状況

特定整備工場制度開始に伴う取得済工場数は、2月末現在愛知県全体で2706工場（愛整振情報）が電子制御装置整備を取得しており、その内愛車協組合員の取得数は次のとおりです。

- ①整備主任者等資格取得講習者数：131人
- ②電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：83社
- ③内新規電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：8社



安全運転管理者のアルコール検知器の使用義務化について

安全運転管理者制度とは、自動車の使用者が道路交通法第74条の3の規定に基づき、自家用自動車（いわゆる「白ナンバー」）を一定台数以上使用している事業所において、安全運転管理者や副安全運転管理者（以下「安全運転管理者等」といいます。）を選任し、事業所における安全運転の確保を図るための制度です。

令和4年4月1日より道交法施行規則第9条安全運転管理者の業務改正に伴い以下の事業所にアルコール検知器の使用が義務化されます。

対象事業者・白ナンバー車5台以上使用

- ・定員11人以上の車1台以上を使用

業務内容：運転前後の運転者に対し目視確認、飲酒検知を実施する
当該記録の1年間保存



安全運転管理者制度については以下の愛知県警のHPで確認してください。

<https://www.pref.aichi.jp/police/shinsei/koutsu/koutsu-s/todokede.html>

愛車協組合員（刈谷支部）のナカバヤシ自動車工業㈱では、アルコール検知器を取り扱っています。

アルコール検知器の導入・運用等の相談：営業部電装部品課 担当：中林・川井田

☎0566-21-1336



余談



今年は、例年になく寒い日が多くよく雪も降りましたが、ようやく桃の花咲く季節となりました。3月という言葉を聞くだけで「春」をイメージしてしまいます。「春眠暁を覚えず」ということわざがありますが、私もつい気持ち良すぎて朝に気付かずつい寝過ぎてしまうことがあります。皆さんは、ちゃんと目は覚めていますか。今月末は卒業や異動でいろいろ流動していく変化の時期で



す。三月の別名は「弥生」です語源は「弥（いや）ますます」「生（おい）生い茂る」とされています。さらなる飛躍を目指し、頑張る良い年度末を迎えたいですが、年度末に向けて決算書の作成など事務局は大変忙しくなる月なので、初めての年度末を無事に乗り切れるか心配です。